



豊かな人間性と未来を創る  
力を育てる教育をめざして

第141号 令和元年(2019年)  
10月1日発行

大田区教育委員会広報



# おおたの教育

## 今号の主な内容

- 1面 大田区学習効果測定結果
- 2面 学校の働き方改革、家庭教育コラム
- 3面 中学生海外派遣、小学校教科用図書採択結果
- 4面 ヤングフェスOh!!盛祭、表彰

はねびょん©大田区

発行 / 大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

# 平成31年度(令和元年度) 大田区学習効果測定結果

大田区では、児童・生徒一人一人の基礎的・基本的な学習内容を把握するため、区立学校の通常の学級に通う小学校4年生から中学校3年生を対象に、大田区学習効果測定を平成20年度から毎年実施しています。



小学校では、第5学年の理科、中学校では、第1学年の社会と理科、第2学年の理科を除いて、目標値を上回っています。また、達成率については、教科や学年によってばらつきはあるものの、平均すると小学校では、70%程度の児童が、中学校では、65%程度の生徒が目標値を上回っています。

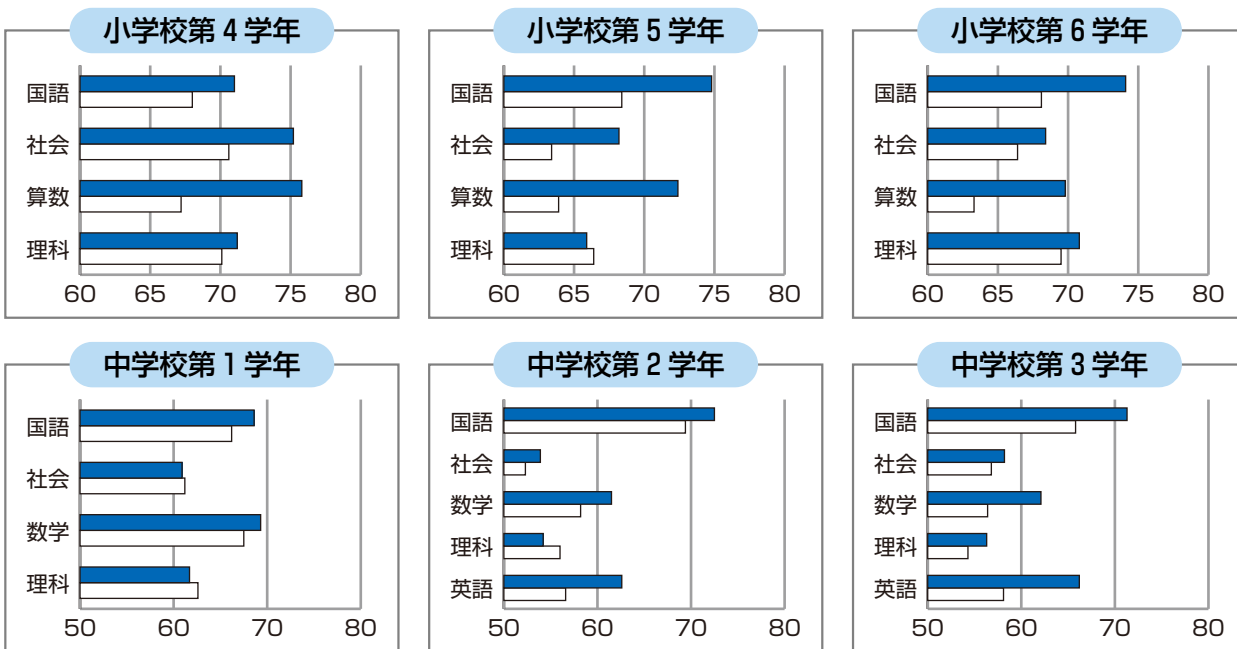
おおた教育ビジョンのプラン1「未来社会を創造的に生きる子どもの育成【未来】」における成果指標は、この学習効果測定の中学校第1学年理科の達成率となっています。目標とする達成率は、令和5年度までに68.0%と設定しているのに対し、グラフ内の中学校第1学年の理科の数値は、目標値まで到達していないものの、昨年度から上昇しています。(昨年度:62.7%、今年度:63.1%)

また、プラン2「学力の向上【知】」における成果指標は、中学校第3学年数学の達成率となっています。目標とする達成率を令和5年度までに65.7%と設定しているのに対し、今年度の数値は、68.9%と大きく目標を達成しました。

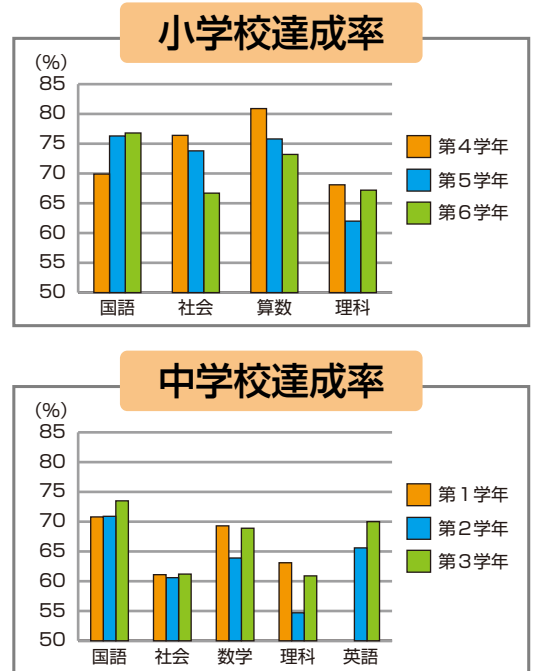
## 〈学年別、教科別の目標値(期待正答率)※と本区の平均正答率の比較〉

※ 目標値(期待正答率)とは、学習指導要領に示された内容を標準的な時間をかけて学んだ場合、正答できることを期待する児童・生徒の割合を示したもの

■大田区平均正答率  
□目標値



## 〈学年別、教科別の達成率(目標値を上回った児童・生徒の割合)〉



## 学力向上に向けて

# 授業改善 セミナー



大田区教育委員会では、大田区学習効果測定の結果を受けて、小・中学校教員を対象とした、授業改善セミナーを平成19年12月から年に複数回開催しています。夏季休業中の令和元年8月1日(木)には、27回目、8月19日(月)～21日(水)には、28回目となる授業改善セミナーを開催しました。

本セミナーでは、児童・生徒の学力向上に資することを目的として、授業改善リーダーという教科の専門性を有する教員による模擬授業等を通じた授業改善のポイントの解説、校長等による講義、若手教員による模擬授業を主任教諭が指導する演習、他校の参加者との授業改善策に関する協議等を行いました。

各学校は、それぞれの課題を踏まえた上で、授業改善セミナーで得た情報や改善策を生かして、授業改善推進プランを作成・公開し、課題解決に向けた授業改善を行うとともに、児童・生徒一人一人の学習カルテを作成し、個に応じた学習カウンセリングを行うなど、学力向上に向けた取組を推進しています。大田区教育委員会では、今後とも、児童・生徒の実態を踏まえた学力向上に向けた取組を充実させていきます。

【問合せ先】 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665



# 子どもたちの未来のために 学校の働き方改革に取り組んでいます

大田区教育委員会は、教員が心身ともに充実した状態で子どもたちと向き合う時間を確保し、効果的な教育活動を継続して行う環境を整えるため、「学校における働き方改革」に取り組んでいます。

教員は授業以外にも広範な役割を担っており、教員の長時間勤務は看過できない状況となっています。東京都教育委員会が平成29年に行った東京都公立学校教員勤務実態調査によると、在校時間が週60時間を超える、いわゆる「過労死ライン」相当の教諭が小学校で37.4%、中学校で68.2%いることが明らかとなっています。

そこで大田区教育委員会は、学校とともに働き方改革に取り組み、教員の長時間勤務の改善に努めます。保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

## ◆電話機に自動応答機能を導入します

令和元年10月から区立小中学校の電話機に自動応答機能を導入し、学校の電話対応時間を設定します。

それ以外の時間は、自動応答メッセージが流れます（録音機能はありません）。

	電話対応時間
小学校（館山さざなみ学校含む）	平日 7:30~18:00
中学校（夜間学級除く）	平日 7:30~19:00

※学校行事や長期休業期間中は変更になる場合があります。

【参考】 教員の1週間あたりの在校時間

	小学校	中学校
副校長	68時間33分	65時間54分
教諭	58時間33分	64時間35分

※平成29年東京都公立学校教員勤務実態調査より

※正規の勤務時間に基づく在校時間は、週あたり42時間30分



現状は正規の勤務時間外に登下校指導や課外・部活動、生活指導等を行っています。

問合先 指導課学校職員担当 TEL 5744-1424

FAX 5744-1665

## 家庭教育 コラム

### 家事を通して「役に立つことの喜び」 (共同体感覚) を育てましょう!

明治大学教授 諸富祥彦

#### ◆子どもに、家事をさせましょう!

小学生、中学生であれば、「家事をするのは当然」という感覚を身に着けさせたいものです。「お手伝い」ではありません。「お手伝い」というと、「家事は基本的にお母さんがやるもの」「お父さんや子どもはそのお手伝いをする」という捉え方がその前提にあります。



しかし、考えてみましょう。家族のメンバーである限り、家事をやるのは当然のことなのです。「家族というチームのメンバーの一員」として当然自分も家事をするものだという意識を育てていくことが大切です。

例えば、お子さんがお風呂掃除をすれば、「自分が綺麗にしたお風呂」にみんなが入ることができます。そしてお風呂掃除をしたことに対して、家族のメンバーが「ありがとうね。〇〇のおかげで気持ちよくお風呂に入れるよ」と言ってもらえます。

このことはお子さんの中に「チームの一員としての意欲」を育てていきます。「家族というチームのメンバーとして、自分にもできることがある」「自分にできることをしたら、みんなが喜んでくれる」という感覚が子どもの中に育っていきます。これは「自己有用感」といって、社会性の基礎になるものです。学校では、運動会などの行事や、係活動などを通して、この感覚を身に着けますが、そのもとになるのが、家庭での「家事」の体験です。

お子さんには是非小さい頃から「自分も家族のために役に立つことができるのだ」という、この感覚を味わわせてあげたいものです。

#### ◆いつから任せる??

家事は、小学生ぐらいの子どもの成長において、最も大切な意味を持ちます。子どもの社会性、集団での行動力がぐんと伸びる時期だからです。

けれども、ある日突然「今日から家事をしてね」と言われても、お子さんは戸惑うことでしょう。できれば3~4歳ぐらいから、少しずつ家事をする習慣をつけるのがオススメです。



ちょっとしたことで構わないのです。テーブルにお皿とお箸を並べる、玄関の靴を揃えるなど、簡単で楽しみながらできる家事をしてもらいましょう。

もちろん小中学生であれば、お風呂掃除なども手伝ってもらおうと良いと思います。食器の片づけでも、餃子づくりでもよいでしょう。

「家事って楽しい」「家族のために何かするって楽しい」「家族のために自分にもできることがあるのは喜びだ」という感覚（アドラー心理学でいう「共同体感覚」）を育てていきましょう。



問合先 教育総務課教育地域力推進担当 TEL 5744-1447 FAX 5744-1535





# 大田区立中学校生徒海外派遣

昭和49年から始まった大田区立中学校生徒海外派遣は、今年で第35回を迎えました。本事業は、海外での生活体験をとおして、外国の生活や文化の理解を深めるとともに外国語の習熟を図り、国際社会において信頼と尊敬を得られる人間性豊かな生徒を育成することを目的に実施しています。

7月20日(土)から7月31日(水)まで、大田区立中学校第2学年の生徒56名が、本区の姉妹都市であるアメリカ合衆国セーラム市とドイツ連邦共和国ブレーメン市を訪問しました。

## Aコース

## セーラムへ

Aコースは、20日(土)に羽田空港から飛び立ち、ボストンに到着しました。ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学などを見学した後、ホストファミリーとのウェルカムパーティがありました。



現地では、大田セーラム会の多大なる協力と支援を得て、セーラム市の家庭でホームステイを体験し、ホストファミリーとのコミュニケーションを図ることができました。

マサチューセッツ州議会議事堂やボストン日本国総領事館の訪問、魔女博物館やピーボディ・エセックス博物館等を見学しました。また、セーラム市主催のピザパーティにも参加し、現地の方との交流を楽しみました。フェアウェルパーティの最後には、ホストファミリーの方と生徒たちが一緒に大田区の「すっきり音頭」を踊り、楽しいひとときとなりました。さらには、ボストン東スクールを訪問し、障がいのある方々との交流も深めることができました。セーラム市の歴史や伝統文化に触れたり、現地の方々との交流をしたりして、多くのことを学ぶことができました。

## Bコース

## ブレーメンへ

Bコースは、20日(土)に羽田空港から飛び立ち、ミュンヘンに到着しました。生徒たちは、ミュンヘン市にあるニュンヘンブルク城などのドイツの歴史的建造物や美しい町並みを見入っていました。



その後、ブレーメン市に移動して、ブレーメン市の家庭でホームステイを体験しました。現地では、ブレーメン市庁舎やハンブルク日本総領事館を訪問したり、サッカースタジアムの見学をしたりしました。

また、ドイツも大田区同様にものづくりが盛んなため、ブレーメン市にある障がいのある方が働くマーティンスホーフでは、働いている方と交流しながら、班ごとに分かれてメルセデスベンツに使われている自動車部品を組み立てる作業を教えてくださいました。また、パン作りのマイスターにプレッツェルなどドイツのパン作り体験をさせていただきました。

その他にも、ブレーマーハーフェンでは、移民博物館においてドイツの歴史について学んだり、極地海洋研究所を見学したりするなど、ドイツと日本の違いを学び、有意義な日々を過ごしました。

### ～生徒の感想から～

- この海外派遣は、とても有意義で大きく成長することができたものになりました。初めはコミュニケーションをとることが難しく、大変な時たくさんありましたが、ホストファミリーの方に優しく話しかけていただいたことで、自分から積極的にコミュニケーションをとる勇気をもつことができました。この経験を、東京2020オリンピック・パラリンピックなどで生かしていきます。
- 私がこの海外派遣を通して変わりたいと思ったことは、「自分が思ったことは恥ずかしながら、言葉にして人に伝えられる人間になる」ということです。海外派遣研修で学んだことを生かしてセーラムの方々のように、恥ずかしかることなく自分の意見をしっかりと伝え、誰とでもフレンドリーに接することができる人間になれるよう努力します。
- アメリカと日本は、風土も違えば、話す言葉も違えけれど、それぞれが大切な文化や歴史、自然をもっています。だからこそ、お互いが尊重し合い、歴史や文化を保管して未来に受け継いでいくことが大事だと思いました。セーラムの方々にたくさんのお話を手助けしていただき、自分の中の見方、考え方が大きく変わった、とても貴重な海外派遣になりました。

### ～生徒の感想から～

- ホストファミリーには、英語で話すよりもドイツ語で話しかける方が喜んでもらえるかと思い、ドイツ語の会話集を片手に会話し、気持ちを伝えることができました。その時の感動は一生忘れません。心を込めて話をすれば意思の疎通ができるのだと実感することができました。ホストファミリーとの時間は、私にとってかけがえのないものとなりました。
- 食事や交通手段など、ドイツには日本にはない文化がたくさんありました。私は、日本の文化を伝えることでたくさんの人とコミュニケーションをとることができました。文化はコミュニケーションをとる上でも必要なものだと思います。この海外派遣で学んだドイツの素晴らしい文化を多くの人に伝えていき、さらに世界の文化を学んでいきたいです。
- ドイツは環境推進国ということもあり、節電や節水、リサイクルなど多くの方が心掛けていました。最初は生活しづらいのかと思っていましたが、やってみると意外と普通にできるものだと分かりました。異国では当たり前なことを、自分で学んで生活に生かしていくことは、国際平和の第一歩となり、今の私たちに求められている重要な課題なのではないかと感じました。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

## 小学校教科用図書採択の結果

令和元年6月1日から6月30日まで開催した教科用図書展示会に、多くの区民の皆様にご来場いただくとともに、区民意見をお寄せいただきました。

8月7日の教育委員会定例会、8月8日の教育委員会臨時会で審議し、令和2年度使用大田区立小学校教科用図書を採択しました。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

種目	発行者	書名	種目	発行者	書名
国語	光村図書出版	国語	生活	啓林館	わくわくせいかつ・いきいきせいかつ
書写	光村図書出版	書写	音楽	教育芸術社	小学生の音楽
社会	東京書籍	新しい社会	図画工作	日本文教出版	図画工作
地図	帝国書院	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	家庭	開隆堂出版	小学校 わたしたちの家庭科
算数	東京書籍	新しい算数	保健	学研教育みらい	みんなの保健
理科	大日本図書	たのしい理科	英語	三省堂	CROWN Jr.
			特別の教科 道徳	学校図書	かがやけ みらい 小学校道徳



# 令和2年度 新入学児童生徒の 就学通知書を12月中旬にお送りします

大田区は「家庭、学校、地域」が一体となって地域の子どもの見守り育てることを目標とし、地域に根ざした学校づくりを行うため、お住まいの住所によって学校を定める指定校制度を採用しています。

したがって、学校を自由に選択することはできませんが、指定校以外の学校を希望する相当の理由があり、かつ受け入れる学校に支障がない場合は、指定校変更申請をすることで指定校以外の学校に入学することができます。申請にあたっては右記注意事項をご確認ください。

令和2年度新入学児童生徒の指定校変更申請の受付について、日程等の詳細は就学通知書をご覧ください。

指定校変更による受け入れを制限する学校については、区のホームページでは12月上旬から、大田区報では12月11日号でお知らせします。

【ご注意ください】

- 学校施設の収容人数を超える場合は、指定校変更を許可できないことがあります。
- 指定校変更希望者が受け入れ枠を超えた場合は、抽選となります。
- 兄弟が指定校変更した後、弟妹が入学する年に変更先の学校の受け入れが制限されて入学が許可できなくなり、兄弟姉妹が別々の学校になってしまう事例が増えています。このような事例もあることをお含みおきのうえ、慎重にご検討ください。
- 私立学校等を受験予定でも、区立校に入学するならば指定校以外の学校を希望する場合は、受験結果を待たず、受付期間中に指定校変更申請をしてください。
- 住所を偽る等、不正な手続きで就学した事実が判明した場合は、入学後であっても転校していただくこととなりますので、ご注意ください。

問合先 学務課学事係 TEL 5744-1429 FAX 5744-1536



昨年の Oh!! 盛祭  
Vol.11 ポスター

**【ヤングフェス Oh!! 盛祭 Vol.12】**  
開催日：令和2年3月15日(日)  
会場：大田文化の森

## ヤングフェス Oh!! 盛祭

大田区青少年委員会では、毎年3月に若者たちが自ら企画し実行する【ヤングフェス Oh!! 盛祭】を開催しています。

次回で12回目を迎える【ヤングフェス Oh!! 盛祭】は、青少年が主体的に企画・制作・運営に携わり、同世代の様々な文化的活動の成果発表の場にすると同時に、この活動体験を通じて成長することを目的として実施されています。

『ステージ企画』『イベント広場』『模擬店』『チャレンジコーナー』『料理対決』『中学生百人一首大会』『展示コーナー』など、毎年11月頃から1~2回の実行委員会を開催し、様々な企画が繰り広げられています。

若者たち自身が企画し運営するイベントに、当日ボランティアとして関わっていただける中学生を広く募集しています。

【ボランティアスタッフ】

毎年12月下旬に、大田区内の中学校・高等学校・専門学校等を通して募集を行います。  
詳しくは募集チラシ(12月下旬)をご覧くださいか、下記問合先にご連絡ください。

【実行委員も募集中】

大田区内在住・在学・在勤の青少年(高校生以上30歳位まで)で、イベント企画・実施運営に興味のある若者を募っています。  
興味のある方は下記問合先にご連絡ください。



問合先 地域力推進課青少年担当 TEL 5744-1223 FAX 5744-1518

### 連合行事(展示会)

小学校連合図工作品展  
令和元年10月18日(金)~10月23日(水)

中学校連合美術作品展  
令和元年11月8日(金)~11月15日(金)

小学校連合書写展  
令和2年1月11日(土)~1月17日(金)

中学校連合書写展  
令和2年1月21日(火)~1月26日(日)

中学校連合技術・家庭科作品展  
令和2年1月29日(水)~2月3日(月)

特別支援連合作品展  
令和2年2月14日(金)~2月21日(金)

▼会場：池上会館1階展示ホール  
▼開場時間：午前9時~午後5時  
※ただし、各最終日は終了時刻が早まる場合があります。

問合先 指導課指導主事  
TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

## 受賞おめでとうございます



USA School & College Nationals 2019  
中学校編成 Show Cheerleading 部門 Novice 1 位  
大森第十中学校チアリーディング部 CRUSADERS



第29回全日本ドッジボール選手権 全国大会準優勝  
道塚ドリームウイングス

### 教育委員会定例会・臨時会の主な議題

- 令和元年第6回定例会 6月19日(水) 開催
- 令和元年第7回定例会 7月23日(火) 開催
- 令和元年第8回定例会 8月7日(水) 開催
- ・令和2年度使用大田区立小学校教科用図書採択について
- 令和元年第1回臨時会 8月8日(木) 開催
- ・令和2年度使用大田区立小学校教科用図書採択についてほか2件

### 教育委員会定例会の開催予定日

- 日程 ①令和元年10月16日(水) ②令和元年11月20日(水) ③令和元年12月23日(月)
- 時間 ①②午後2時から ③午後3時から
- 場所 蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階 教育委員会室
- ※予定が変更になる場合があります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記問合先へご確認ください。
- ※手話通訳・要約筆記が必要な方は開催日1週間前までに、その他特別な配慮が必要な方は事前にご連絡ください。

問合先 教育総務課庶務係 TEL 5744-1422 FAX 5744-1535